

阿久比一期一会荘だより

令和 3 年 1 月



〒470-2212

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘 195 番地
特別養護老人ホーム 阿久比一期一会荘

TEL : 0569-47-0205 FAX : 0569-47-0208

創立 35 周年・ありがとうございます

理事長 白井 和香奈

明けましておめでとうございます。今年（令和 3 年）1 月 8 日、社会福祉法人一期一会福祉会は、創立 35 周年を迎えることができました。長年にわたり、大変お世話になりました皆様に、心よりの感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

解決の道筋になりうる、ワクチンの接種や新薬の開発の進展も聞こえて来てはおりますが、収束が見えないコロナ禍で、旧年に引き続き、面会制限をお願いさせていただいております。ご協力をいただきまして、大変ありがとうございます。

さて、一期一会福祉会の目指すところは、ご利用者様の幸せだと感じています。それには、職員の皆様のご家族の皆様のご幸せも必ず必要です。幸せを一緒に感じられる具体的なひと時の輝き（コミュニケーション）には笑顔があります。当会は「たくさんの笑顔の花を咲かせたい」を目標の一つに掲げています。

ここで、アンネ・フランクの名言に助けをいただいで、笑顔の大切さをお伝えさせていただきます。『アンネの日記』を残したユダヤ人の少女、アンネ・フランクの言葉に「薬を 10 錠飲むよりも心から笑った方がずっと効果があるはず」があります。

第二次世界大戦中、ナチ占領下に身を隠しながらの過酷な生活の中で、アンネは亡くなる直前まで周りに希望を与え、笑顔絶やさなかったといひます。不自由で絶望的な生活の中、日記帳に、毎日の出来事やだれにも打ちあけられない気持ちなどを、希望とユーモアを交えて書きつづっていました。アンネ・フランクの純粋であるがゆえの勇氣は未来永劫に伝えられ、この現在のコロナ渦の不自由さやストレスを生き抜く方法を教えてくれると、私は思っています。

笑顔と口で言うのは簡単ですが、周りの人たちをも楽しくする笑顔、ましてや希望を与えられる笑顔は簡単なことでは作れません。どなたとも、幸せを一緒に感じられる具体的なひと時の輝きが笑顔であると考えて、その笑顔の花がたくさんになることを願っております。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。感謝。

特別養護老人ホーム

余暇活動

各部署では、様々な余暇活動を行なっています。3階いちごでは職員がお汁粉を作り、ご利用者様に楽しんでいただきました。お餅は喉に詰まりやすいので、代わりにおふを提供致しました。やっぱり冬は、温かくて甘い物が良いですね。



感染症予防

新型コロナウイルス感染症予防のため、2階と3階の食堂では、ご利用者様同士が極力向かい合わせにならないよう、テーブルの数を増やしたり、配置を工夫したりしています。それでも向かい合わせになってしまうテーブルに、飛沫防止シート（職員の手作りです！）を設置しました。設置直後は気になる方もいらっしゃいましたが、徐々に慣れてくださっています。当面は使用を継続したいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。



面会について



愛知県における新型コロナウイルス感染拡大を受け、1月も引き続きオンライン面会を実施致します。日程につきましては、別途案内を郵送させていただいておりますので、ご確認をお願い致します。

オンライン面会にお越しの際は、玄関にある消毒液で手指の消毒とマスクの着用、面会シートの記入をお願い致します。併せて施設内での感染拡大を防ぐため、**12月1日より16歳未満のお子様の来荘はお断りさせていただきます**と存じます。ご理解とご協力をお願い致します。

1月の予定

13日（水）	ご馳走の日	昼食	12：00～
22日（金）	移動理美容室	玄関前	9：30～

「密閉・密集・密接」を避けるため、集団でのレクリエーションや行事は中止させていただきます。

少人数での散歩、喫茶花林や売店のテリバーリを利用し、個別で対応させていただきます。

感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。

メリークリスマス

ご利用者様に季節を感じていただくため、クリスマスツリーを飾り記念撮影をするなどのイベントを行ないました。12月23日から25日の3日間は、施設全体で職員がサンタクロースの帽子を被りながら業務を行ない、クリスマスの雰囲気を感じていただきました。



デイサービス

来年の干支は丑！縁起の良いダルマと掛け合わせた、【うしだるま】をモチーフにして、年賀状を作成しました。同じパーツでも、各々目を入れると全く違う表情になるものですね。一筆入れていただき、お正月のスタンプを押したら完成です。

年賀状作り



こちらもお正月の準備です。沢山のパーツを組み合わせて、おめでたい門松ができあがりました。特に葉牡丹が綺麗との声があがっていました。

門松作り



カレンダー作り

こちらも毎年恒例、来年のカレンダー作りです。大胆に全体を牛の体に見立て、牛柄の台紙にしました。顔はフェルトで出来ており、温かみのある作品になりました。特にカレンダーは一年を通して目にするものです。工夫をこらして考案する、私たちスタッフもチカラが入ります。気に入っていただけましたか？



ケアハウス

忘年会



今年は、コロナ感染対策により忘年会を縮小して行いました。例年行っているビンゴゲームなどは取りやめ、ご利用者様には食堂入口にてあみだくじを引いてもらい、お食事後に引いた番号の景品をお渡しするのみとさせて頂きました。忘年会のお食事も、ご利用者様の大好物のお刺身は出前にし、厨房にはお鍋を提供して頂きました。ご利用者様の満足げな笑顔をみれてよかったです。



飾りつけ

ケアハウスの玄関を飾りつけしました。雪の結晶作りには、ご利用者様も参加して下さい、素敵な仕上がりになりました。



クリスマス

クリスマス間近に、厨房からとても素敵なケーキのプレゼントが届きました。ロールケーキの中には、キウイ、バナナ、オレンジ、もものフルーツがいっぱい入っていて、生クリームに包まれていました。おやつ時間に皆で美味しく頂きましたが、お口周りに生クリームがついてしまうご利用者様もおみえでした。



『寄付御芳名』

令和2年10月1日～令和2年12月31日

金	100,000円	匿名
	100,000円	遠藤孝一様
	30,000円	匿名
	50,000円	匿名
	100,000円	匿名
	100,000円	匿名
	30,000円	匿名
	100,000円	匿名
	50,000円	匿名
	300,000円	匿名
マスク	254枚	匿名

温かいご支援ありがとうございます。

より一層のご利用者様へのサービス向上と施設運営、新型コロナウイルス対策に役立たせていただきます。

理事長 白井 和香奈